



新中学校の通学方針作成！

通学等検討部会

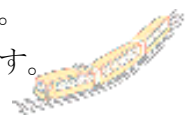
通学等検討部会が中心となり、各学校や地区の皆さん方のご協力をいただき、「新中学校通学方針」を作成しました。

方針では、市内10地区における通学方法や今後の課題について、まとめられており、校名や制服等と同様に推進委員会の了承を得、市へ報

告がされました。

市では、方針を基に関係する皆さんと協議を行い、開校に向けて21年度より、より良い通学の確保に向けて準備を進める予定です。

方針（抜粋）は下記のとおりです。



【基本方針】

市内中学校の通学については、徒歩通学を原則としますが、均衡のあるより良い教育環境をつくるために、当市の特性（地形・気候など）を考慮し、地域によっては配慮しなければならない箇所が生じます。

配慮事項については次のとおりとします。

- （１）遠距離通学となる概ね6 k m以上の地域における通年補助。
 - ・ＪＲ、路線バス等運賃に対処する補助。
 - ・スクールバス運行（※１）による補助。
- （２）通学区が変更し、概ね5 k mとなる地域、特に橋梁を利用しなければならない地域における通年補助。
 - ・スクールバス等運行（※１）による補助。
- （３）通学距離が概ね5 k m以上となる地域における冬期間補助。（※２）
 - ・公共交通等必要となる運賃に対処する補助。
- （４）通学距離が概ね3 k m以上の地域における夏季自転車通学の認可。
 - ・利用者（保護者含む）が必要に応じて自転車通学を学校長へ申請。各学校の運営（きまり）に基づき許可を行う。
 - ・許可条件（自己による自転車保険加入等）を含むとともに定期的な講習及び点検の実施。

- ※１ 学校設備となるスクールバスの運行については、原則朝2便、夕2便として、登校日はもちろんのこと、部活動等に連動させ、土、日曜等の休校日の運行も視野に入れ、各学校にて、定期的に計画表を事前に作成し運行にあたる。さらに、必要に応じて他地域の通学等の運行等にも活用する。
- ※２ 冬期間における通学については、個々の条件や地域の気象等を考慮しながら、学校の状況判断により通学を行う。

【方針の見直し】

新中学校開校時には、当該方針を基本として運用に努めるが、通学路の状況や生徒数の変更等により、スクールバス等の経路や本数、通学方法などの見直しが必要となった場合には、各学校にて検討をし見直しをします。

また、現在も行われている学校との地区懇談会等の活用をするなかで、関係者の連携を密にし、より良い通学の確保のため改善等に努めていきます。



POSTSCRIPT (^ O ^)

～～次号の発行予定は新年度の初め「城南・城北中の改修計画」です。～～

今年に入り、皆様方のご協力をいただきました統合計画の詳細計画である各部会の報告書が作成、市へ提出されました。“部会委員の皆様、本当にありがとうございました”

新年度から、目に見えた形で事が進み、いよいよ開校に向け準備の一年となります。それとともに、40周年ほど歴史を刻んだ3中学校の幕が下りる年でもあります。

自立に向けて過ごさせていただいた中学校生活が今思う

と非常に意味深い3年間であり、その学びの学校が閉校することは寂しくもあり、複雑な気持ちでいっぱいあります。

この一年間をOBとしても携われることに責任と「ありがとう」の気持ちを持って、関係する皆さんと新中学校の開校にあたりたいとあらためて感じております。

今回の詳細については、市ホームページにも掲載する予定です。ご覧いただきたいと思ひます。

祈

あ

る

が

と

う

ま

す

新中学校ニュースレター

～ともに飯山らしい魅力ある中学校づくりを目指して～

平成22年4月の新しい中学校2校のスタートに向け、飯山市中学校統合推進委員会では、現在、平成20年3月に策定されました「中学校統合計画」に基づき、関連する3部会を立ち上げ、新中学校がスムーズに開校できるよう、検討・協議を行っています。

新中学校の開校にかかわる推進委員会や検討部会での進捗状況等について、小中学校のご家庭を中心に、定期的なニュースとしてお知らせをしていますのでご覧ください。

今回は、第8回統合推進委員会（12/22開催）にて、各検討部会の報告を受け、協議決定した事項について、市へその報告を行った状況、内容についてお知らせします。



新中学校、校名候補の決定！！ 校名等検討部会

前号でもお知らせをしましたが、校名等検討部会にて選定した2つの校名候補（城南・城北中学校）（陵南・陵北中学校）について、統合推進委員会にて、市報等の周知状況を考慮する

中で下記のとおり新中学校名を候補として、市へ報告をしました。

また、校歌や校章の作成について、その方針が報告されました



校 名 選 定 報 告 書

飯山市中学校統合推進委員会において、検討、協議した結果、下記のとおり校名候補を選定しましたのでご報告します。

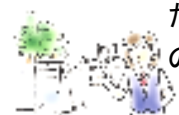
記

（現第一中学校校舎校地）
じょうなん
飯山市立 城 南 中学校

（現照丘高校校舎校地）
じょうほく
飯山市立 城 北 中学校

飯山市の歴史、文化を語るうえでも欠かせない飯山城。寺町文化や城下町として発展するとともに、上杉謙信が築いた「信越最後の砦」として鉄壁の守りを固めていた当市の城（シンボル）を用いて、中学校が立地する位置を併せ校名としました。

戦国時代には“城”として立地条件が優れ、重要視されていた飯山城のように、中学校においても、この四季の変化に富み、新しいまちづくりの発展が望める優れた地域、教育環境下において、豊かな感性とたくましい心と身体を育て、ふるさとの未来をもひらく生徒の育成の場となるよう願いが込められています。



新中学校の校名については、平成21年度に飯山市学校設置条例にて、中学校の「名称・位置」について正式に決定されます。

その間、2つの校名については“新中学校名案”として、取り扱っていただきますのでご了承ください。



新中学校の校名は決まり。校歌、校章は・・・？

校歌、校章については、位置や学校名が決まったことで、イメージの範囲が広がり、今後、本格的な選定作業に入ります。

【校歌の選定について】

次のことを踏まえ選定します。



- ①平成20年度中に、作成者の選定を行い平成21年度から依頼、作成に入ります。
新しい校歌2つを作成し、同年3学期以降に周知、練習等が行えるようにします。
- ②現在の3校の校歌については、それぞれの中学校校歌として形（CD化等）に残すよう検討します。
- ③新校歌の作成にあたっては、中学生が校歌として歌いやすいものを基本（歌詞・音程・リズム）に今後、コンセプトを打ち出す中で依頼をして行きます。また、作者については、公募などを行わず、さらに、著名人に限らず、当市と関連を持った方、情景等を豊かに表現できる専門家に依頼します。

【校章の選定について】

新中学校の校章選定については、次のとおりとします。

- ①平成20年中の校名候補の決定を受け、平成21年度から、現3中学校の生徒へ校章募集を行い、授業時間を活用して作成にあたります。
- ②校章作成にあたっては、飯山市の中学校の校章として、作成の理由などを添え、1生徒1校（1件）の募集を行い、応募された中から、校章選定会（（仮称）3中学校の校長並びに美術化教諭、オブザーバー）において、候補を抽出し相応しい校章としていくつか作成後、当検討部会において候補をさらに選定、同推進委員会にて決定をします。
- ③応募（作成）期間を平成21年5月ごろからとして校章の選定（決定）を9月中までに行う予定です。

新制服の選定！！ 制服等検討部会

新中学校の制服について、前号でもお知らせしましたが、アンケートや基本サンプルの展示会の開催を含め次のとおり、制服につい

て選定しました。また、関連する事項についても、それぞれ方針として下記のように打出しました。

（1）新中学校の制服について

【基本コンセプト】

- 中学生らしいシンプルなもの → 地元高校生と見分けがつくもの
- 出来るだけ低価格なもの
- 着やすさなど機能性豊かなもの
- 現在の制服と異なったもの（“新たな学校づくり”と言った意味合いで）
- シーズンに対応できるデザインであること。
（冬期のスラックス並びに夏季のポロシャツ着用が可能なデザイン）

【男子制服】

「黒色のつめえりタイプ」

【女子制服】

「紺色のブレザータイプ」上着：シングル3つボタン
ボトム：低度のチェック柄（赤系）を採用



「中学校統合計画」は、飯山市HP
://www.city.iiyama.nagano.jp/で

【関連事項】

- ①男女とも校章バッチやリボンにて2校化を行います。
- ②小さめとするリボンや夏季用シャツ等付随するものについては、今後、新中学校開校準備会が中心となり採用について検討して行きます。
- ③制服の購入については、販売店を固定せずに現在市内にて取扱っている販売業者双方にて取扱えるようにします。
- ④新制服は開校する1年生からの着用と基本的になりますが、在校生については、女子制服のリボンについて、開校後、それぞれの学校にて新中学校型に統一化を図ります。



（2）運動着について

- アンケート結果等を参考に、方針について、以下のとおりとします。
なお、採用については、新中学校開校準備会が中心となり検討して行きます。



【運動着採用についての方針】

- 異色やラインの採用により2校化を図る。
- 個人ネームについては、直接刺繍を避けることが望ましい。
- 襟元のチャック形式の採用を避けることが望ましい。
- 販売店を固定せずに購入できるシステムが望ましい。



（3）その他小物類について

- アンケート結果等を参考に、方針について、以下のとおりとします。
なお、採用については、新中学校開校準備会が中心となり検討して行きます。



【その他小物類についての方針】

- 通学カバンについては、従来どおりの型、色を採用することが望ましい。
また、反射テープ等を充分考慮し、校章を付することにより2校化を図るものとする。
- 室内シューズやその他の着衣類についての方針は特に無いが、中学生は成長が著しいため、あまり高価な物ではなく、形状等全て統一することが妥当なのかなど採用にあたって考慮していただきたい。

上記の報告を受け、市では、検討結果を尊重するなかで、学校関係者と細かい部分（女子リボンや運動着等）について、検討し、8

月ごろまでには、必要とされる事項について決定する予定です。

